

立川市

令和3年10月発行

認知症サポーター ステップアップ 連絡会通信

Vol.12

毎日いかがお過ごしですか。「ウイズコロナ」から「ポストコロナ」へ、新たな段階に移るといわれています。認知症に関連するさまざまなイベントも、感染症対策を取りながら、形を変えつつ開催しています。

今回は6月に開催した認知症サポーターステップアップ講座活動連絡会と、新たに16名の修了生が誕生した8月のステップアップ講座について、皆さんへ情報共有させていただきます。



6月25日活動連絡会

テーマを「薬局活用のコツ ～かかりつけ薬剤師&認知症治療薬について～」と題して、サンキ薬局・薬剤師の谷口千恵さんと宮下靖子さんからお話を伺いました。



薬局をひとつに決める「かかりつけ薬剤師」を持つメリット…



- ・ お薬同士の飲み合わせの確認
- ・ お薬の情報をまとめて（薬歴）管理
- ・ 電話などによる24時間対応
- ・ 在宅訪問の対応
- ・ 医療機関との連携
- ・ 副作用歴・アレルギー歴の把握

「朝まで様子みても大丈夫かな？」

「医師には話づらいなあ…」

いつも行く薬局に顔見知りの薬剤師を見つけてまかせれば安心！

サンキ薬局は、立川市内に2ヶ所しかない「健康サポート薬局」の1つです。

「健康サポート薬局」とは…

・薬のことはもちろん、食事・栄養など健康に関する様々な相談に対して、地域の方々の健康サポートを積極的に行う薬局です。

未病の段階で相談できる！

かかりつけ薬局などの探し方は「薬局いんふお」で検索を！



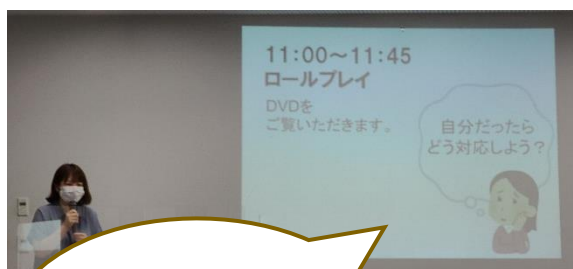
8月24日認知症サポーターステップアップ講座

昨年度は中止となった、認知症サポーターステップアップ講座ですが、今年は半日に時間を短縮して、感染症対策を講じながら開催しました。お申込みの段階で定員を超えてしまう嬉しい悲鳴あり、当日講師のスライドが上手く作動しな

いトラブルでスタッフは冷や汗をかきつつも、何とか無事に16名の方へ修了証書をお渡しでき、中にはちょっとボランティアにも登録して頂けました。

「認知症とフレイル」
-その予防法も含めて-

はごろも内科小児科
塩安 佳樹 医師



声かけ模擬訓練
に変わって
DVDで事例検討

自分ならどう対応するか
個人ワーク



発表してもらい
意見交換

<ご意見・ご感想>

接する時は相手の目を見て、笑顔ではっきりした言葉で。

地域の医師の方や専門職の方の講義を聞くことができ、地域での取り組みが具体的に理解する事ができました。



次回連絡会のご案内

日時：令和3年10月21日（木）

午前10時～12時

場所：立川市役所 **210会議室**

テーマ：【 **認知症への備え** 】

※前回周知と場所が変更
になっています。
お間違えの無いよう
お願いします。

～エンディングノートを活用して
大切な方との絆を深めましょう～

※出欠のご連絡は、資料作成の都合で前日までにお願いします。

参加の際には、筆記用具のご持参をお願いします。

※当日はマスクの着用をお願いいたします。また、入室前に検温を実施いたしますので、ご協力ください。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、連絡会は中止となる場合がございます。

〈連絡会への参加不可能判断目安〉

1. 連絡会当日、発熱（37.5度以上）がある場合
2. 咳・のどの痛み、だるさ、息苦しさなどの症状がある場合
3. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる場合

問合せ先

立川市高齢福祉課介護予防推進係 ☎523-2111 内線1471
認知症地域支援推進員 南エリア（兵藤） ☎540-0311
北エリア（水村） ☎538-2339

※連絡会通信の送付が不要な方は、お手数ですが、ご連絡をお願い致します。